

泉川 まちづくり新聞

第1号

平成22年3月25日
発行
泉川まちづくり会
協議

新しいまちづくりを目指して

泉川公民館長 今西光昭

地域の皆さんには、日頃から公民館活動にご理解、ご支援を頂き誠にありがとうございます。

地域主導型公民館に移行して2年経過しました。今年度は、まちづくりの基本であります「環境美化」「安全安心」「子どもの育ち」「健康づくり」「福祉」などの地域課題に取り組み、皆の暮らしに役立つ地域づくりを目指して組織されました「まちづくり協議会」がスタートしました。各部会の皆さんの熱心な取り組みにより、これらの活動が具体的に形をなし、方向性が定まり、どんどん活発に動き始めています。それは「自分でできることは自分でやる」と、「自分のできないことは皆で協力して一緒にやる」と、「それでも出来ないことは行政に提案して協力してやる」という方針でやってきたことが、実を結んできたのだと思います。

地域力の偉大さを感じると同時に、この素晴らしい活動を支えるためにも、皆さんに必要とされ信頼される公民館でありたいと私たちも努力する所存です。今後ともまちづくり協議会の活動が益々充実発展し、地域に反映されることを願うと共に、校区の皆さんの一層のお力添えをよろしくお願いいたします。



安全・安心部会

部会長 原田脩三

安全・安心部会は、様々な協力団体の専門性を活かして防災や交通安全など「安全で安心できる地域づくりに取り組もう」と、昨年6月に発足しました。安全・安心活動の対象範囲は身体・精神面と限りなく広いものですが、まずは身近なものから一つひとつ取り組んでいくことにしました。

昨年は部会員の勉強として、松木坂井自治会様の協力をいただきブロック別防災訓練と生涯学習部会様と交通安全教室を実施し、これにより今後もしっかりとやっていける自信を得ました。

新年度の主な活動計画を報告させていただきます。

1. ブロック別防災訓練 泉川校区自主防災組織は既に組織され活動されていますが、防災意識をさらに末端までの浸透を図るべく、ブロック別に順次防災訓練をおこないます。

2. 危険個所の調査 見守り隊様の協力を得て、小学生の子供たちとブロック別に危険個所を調査し、校区危険個所マップを作成します。

子供たちの目で見えた危険個所とはどのようなものか、また子供たちに危険という認識を醸成させるためにも期待しているしだいです。

3. 交通安全教室 交通事故防止にむけて対象は老若男女を問わずあらゆる観点から工夫して実のあるものにと検討しています。最後に、これらの活動と併行して「泉川安全・安心の日」を設けることを検討してまいります。

泉川校区の皆さま全員参加の活動で「安全・安心な泉川」にしていこうではありませんか。



環境美化部会

部会長 藤田 勉

環境美化部会では、年2回の花いっぱい運動、資源リサイクルやゴミの減量化、国道11号バイパスをはじめとする美化活動に取組みました。地域を美しくする取組みが小中学生から高齢者まで多くの住民の協力で定着してきたことに感謝でいっぱいです。先日、バイパスの中央分離帯に松山にあったカシの木300本が移植されました。環境に対して優しい植物が地域に増え、資源を大切にすることが根付いていければ地球が喜ぶに違いありません。私達の部会では、今後とも気長にじっくりと腰をすえて活動を拡大していきたいと思えます。そのためにはもっと仲間が必要です。花や樹木を愛する人、そして、美しいまちにしたい人、ぜひ活動の輪に加わって下さい。



生涯学習部会

部会長 野本 敏久

生涯学習部は「生きていく上で必要な知識や知恵を学ぶ」泉川ふるさと塾として初めてスタートし経済・健康・福祉・環境・安全安心・歴史・人権・自治会活性化等の地域の多岐にわたる課題に取り組んでまいりました。

学習活動は一人ひとりの心を豊かにする事が出来、活力を生み地域のコミュニケーションの向上と活性化に繋がるものと思っています。

本年も、地域の皆様方や各部会からの要望を基に地域に必要なテーマを選定し進めますのでご要望を各地区の自治会役員、泉川まちづくり協議会の部会員や公民館にご連絡ください。

また地域の皆様の貴重な知識や経験等の内容を塾の発表の場に活用させていただければありがたく思いますので、自薦他薦を問いませんので公民館まで情報をお寄せください。

地域の必要なテーマは多岐にわたり、他の部会に密接なものも多くなると思いますのでそれらとの調整、協力、連携を図って着着的な位置で協議会のコミュニケーションと連帯感の向上にもつながればと願っています。

泉川ふるさと塾の開催に当たっては「泉川だより」その他でご案内いたしますので、それぞれのテーマに合わせ各層の大勢の方の参加をお願いいたします。



地域福祉部会

「地域主導型公民館活動を各々がどう支えて行くか？」
部会長 村上 學明

地域主導型公民館として七つの部会が専門部会を持ち、平成21年5月から発足をし、今後地域指導として進める事になり、私達は地域福祉部会を担当することになりました。



毎月11日に会合を持ち、鋭意検討を進めておりますが、校区内には社協・民協・見守りの福祉三団体があり、今迄横のつながり薄く独自の運営をしていて、又上部組織も国・市・市社協と異なり、一つの組織に纏めることに異論あり、そこで三つのそれぞれの理解を深めて横のつながりを強化し、協調と助け合うことで、今地域住民が何を求め、何をすべきか、何が一番役立つかを検討中であります。

昨年12月には歳末たすけ合い事業を行いました。社協・民協・見守り・連合自治会・子どもの育ちを支える部会・小学一年生のメッセージ・小中学生等の協力で、今迄にない事業が出来ましたが、新しくする事には問題点も残りました。反省と計画を練り直し、前進のためにみんなの公民館にしたいと存じます。



健康づくり部会

健康は宝

部会長 山内光男

健康づくり部会では、地域の皆様が健康で楽しく、充実した日々が過ごせますようお手伝いできればと考えております。

まず最初に泉川健康づくり10力条を作成しました。部会ではこの10力条を基に「運動」「食事」「医療」の3本柱を立て、それぞれの方面から専門の方々のご指導を受け、又、私達部会で出来ることは取り組み、地域の皆様の健康づくりのお役にたてる情報をお知らせしたいと思っています。

活動報告

- 昨年7月、大好き泉川っ子の子ども達を交え、食生活改善グループによるゴーヤ（公民館で栽培）料理教室を開催
- 1月、生涯学習部会と合同で、保健センターの保健師による健康チェック（血圧、体脂肪、骨密度測定）と、「健康づくりは生活点検から」と題しての講演会開催
- 今現在、泉川健康体操を創作していますが、誰でもが楽しみながらできる体操をと練習をかさねています。



泉川健康づくり10力条

- 第1条 健康（適正）体重を知り、維持しましょう
- 第2条 運動を、身近なところで楽しみながら日常生活の中に取り入れましょう
- 第3条 人との交流を楽しみ、上手にストレスを発散しましょう
- 第4条 家族や仲間と楽しく食事をしましょう
- 第5条 朝食で元気な一日をはじめ、質・量を考えて、薄味の食事をしましょう
- 第6条 タバコは百害あって一利なし、禁煙の輪を広げましょう
- 第7条 適正な飲酒を守りましょう
- 第8条 未成年の喫煙、飲酒を防止しましょう
- 第9条 80歳20本を目指して歯の定期的なチェックを受けましょう
- 第10条 年に1回は健診を受けましょう

子どもの育ちを支える部会

部会長 高津章人

昨年のまちづくり協議会設置準備会の発足に伴い、青少年の健全育成の観点から「子どもの育ちを支える部会」を立ち上げました。

従来の縦割りの考えを改め、子どもに関係する同じような活動を行っている団体をつなげた横断的なネットワーク組織であります。

「部会」では、泉川校区に住んでいて良かったまちにするため、三つの目的を掲げております。一つは、子どもたちの育ちを支える泉川校区を目指すこと。二つ目は、子どもたちの成長の過程において、地域の大人とのつながりを持っていくこと。三つ目は、子どもたちに役割を与え、地域の中でお客さんにさせないことで、自信をもって行動できる子どもになるよう見守ることなどです。その基礎となる活動が、ここ5年ほど前から行っている愛護班と連合自治会が中心となったメンバーで実施している「大好き泉川っ子体験教室」であります。毎週土曜日の午前中に子どもたちに体験の場を提供する活動です。子どもたちは、テレビやゲームなど屋内の遊びが増え、自然の中で遊ぶことが少なくなってきたこと、また、大人の間にも家族や友人などの個人的なつながり以外での人間関係の希薄化していることなどの現状などを考える時、大人と子どもとの関係の中で「コミュニティの力の再構築を図っていくことが大切だ」という考え方から行っているものであります。「コミュニティの力は、私たちの部会に限らず、まちづくりの基礎となるものだと思います。

地域での様々なイベントや行事を通し、子どもたちとの出会いの場づくりの中で、親しみを感じ、おもしろさを共有できる関わり方や有り方を模索しながら、地域の結集する力、「コミュニティの力を信じて」「子どもの育ちを支える部会」として、また、泉川校区のまちづくりの新たなスタートをきることにしました。よろしくお願ひします。



泉川地域主導型公民館の新しい仕組みづくり

まちづくり協議会と公民館関係図

総会 (最高議決機関)

タテ割り組織からヨコつなぎの組織へみんながそれぞれの持ち場で力が発揮できる柔軟な組織を目指します。

広報スタッフ
HP・情報誌の作成

各部会は10~15名程度で構成、毎月100人会議を実施します。
4月から毎月12日に部会を行います。希望の方はご参加下さい。

役員会
総務部会全員と各部会の代表者が集まり、事業の総合調整を行う。

総務部会
校区内の各地域の連携促進・総合調整

連合自治会の8ブロック長と校区連合自治会長で構成する。

安全安心部会
防災や交通安全など安心できる地域づくり

補導委員・交通安全協会・見守り隊・自主防災組織・防犯協会・自治会等

協働関係で支援



連絡調整情報提供

環境美化部会
花いっぱい・ゴミのない美しい地域づくり

自治会・婦人会・老人会・環境ボランティア・アダプト・その他有志

生涯学習部会
生きていく上で必要な知識や智恵を学ぶ

自治会・PTA・婦人会・老人会・グループサークル・NPOその他有志

公民館
まちづくり協議会の総合事務局

健康づくり部会
いつまでも元気に生活できる地域づくり

体育振興会・社会福祉協議会・民生委員・スポーツ少年団・老人会その他

地域福祉部会
みんなが助け合い支えあう地域づくり

社会福祉協議会・民生委員・自治会・福祉施設他



支援

子どもの育ちを支える部会
青少年健全育成に関する事業の推進

PTA・愛護班・主任児童委員・スポーツ少年団・見守り隊・学校他

地域アドバイザー
(地域の市職員他)

グループ・サークル活動部会
文化活動、グループ・サークル事業の推進

公民館利用グループ・サークル、自治会その他